

令和3年度第1回沖縄県土木建築部

道路管理課及び都市計画・モノレール課の公の施設に係る指定管理者制度運用委員会 モニタリング 検証結果

1 開催日時 令和3年8月3日(火)午後2時00分～午後4時30分(オンライン開催)

2 開催場所 県庁11階第4会議室

3 委員出席状況 委員5名中4名出席

委員 琉球大学工学部工学科 准教授 神谷 大介

委員 西里恵里紗税理士事務所 税理士 西里 恵里紗

(欠席) 株式会社泉設計 代表取締役社長 當間 卓

委員 (株)リウボウインダストリー 総務課長 八幡 辰弥

委員 沖縄都市モノレール(株) 総務部総務課長 我那覇 和代

4 議題 令和2年度指定管理者モニタリング実施結果の検証について

①県民広場地下駐車場

②てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場

5 検証内容

(1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切になされているか

(2) 指定管理者に対する県の指導・助言等は適切に行われているか

(3) アンケートや苦情等に対する対応は適切か

6 検証方法

(1) 所管課からモニタリング実施結果の報告

(2) 委員からの質疑応答、意見等

7 審議内容

<てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場>

(委員)現在の利用状況はどうか。

A. 7月末で定期駐車利用の契約数が480台程度となっている。定期駐車と一般利用
合わせた一日の利用台数は300台程度となっている。

(委員)利用者増のための具体的方法はどのように考えているか。

A. コロナの緊急事態宣言等により人の動きに制限がかかっている状況であるため、
コロナ回復の兆しが見られた時期に、効率的に取り組む必要があると考えている。
(企業との法人契約等)

(委員) 消防訓練はどのように実施しているか。

- A. 毎年1回で、開業以降2回実施しているが、一昨年は機器操作、昨年度は車両火災と、毎年、火災の発生場所を変えて訓練を行っている。
今回は、地震津波及び電気火災を想定し訓練を行う予定としている。

(委員) 電子マネー、キャッシュカード利用の導入を検討した方がよい。

- A. 国の補助を受けて整備した施設であるため、今後、国と相談して検討したい。

(委員) 一般利用は車に同乗する人数が多い場合、人数分のモノレール運賃が、那覇市内のパーキング料金より高くなるケースがあるため、定期利用者の獲得を強化した方が利用促進の効果が高いのではないか。定期利用者の居住地はどこか。

- A. アンケート集計結果により、中城村、宜野湾市、浦添市、西原町の利用者が多くなっている。

(委員) 利用状況の把握は、モノレール利用者のうち、どの程度の人がてだこP&Rを利用しているか、というものにしてはどうか。

広報は、ターゲットを絞ってアプローチをしないと利用者増に繋がらないのではないか。また、利用していない県民へのアンケートを実施をしてはどうか。

- A. 利用者の居住地データを活用して公告の配布地域を選定し、時期も人事異動前の時期に行っているが、利用状況の把握方法及び利用していない県民へのアンケートについて合わせて、今後検討したい。